



AIIC 粘菌の会 会報

第 18 号 令和 2 年

2020 年 10 月 1 日発行

新型コロナウイルスの感染拡大による教育現場でのオンライン授業のデジタル化が一気に進んでいるという、ニュースがありました。教育界や社会の変化が急速に進んでいるのですね。そんな中、私たち仲間は傘を片手にマスクスタイルで観察会実施です。人々の平和な暮らしを願って建立されたという国分寺の説明に静かに耳を傾けました。自然と触れ合い粘菌の不思議や神秘の実際を観る、知る…ことができました。体験の喜びに出会ったのです。



打破 菅内閣が発足
コロナ対応・経

9/17



9/26 秋の粘菌観察会と上総国分寺見学

参加者 11名 (中2 1名 大人10名)

写真左(1300年前の七重の塔跡、心柱の礎石を見つめボランティアガイドさんの説明を聞く)

写真右(釋蔵院境内、加藤講師による事前学習)

行事予定

粘菌発生?

朽ち木を持ち帰ったMさん、報告楽しみにしています!!

観察会での発見!

写真右(ドロホコリ)

下(ツノホコリ)

☆ 詳しいことは博物館にて紹介します。



10月10日(土) 例会 12:30

📍今月は事情により第2土曜日です。

博物館のリニューアル

地域の大工さんの協力により館内の整備を進めています。看板設置と共に、地域の人々の応援はありがたく、力強いものです。



能満地区の農道から

文責 中村(良)

